

北地域まちづくり新聞

かわら版

第108号

(発行) 大口町北地域自治組織 (協力) 大口町 地域協働課

2021.11.1(霜月)

実を結んだ運動促し対策～大口町の取り組み～

2018年度の高齢者一人当たりの介護給付費が、2001年度と比べて増加を抑えた市町村は、東海4県(愛知、岐阜、三重、静岡)中で、大口町が増加率9%でなんと1位でした。2位は三重菟野町20%、3位幸田町20%、4位みよし市21%の増加率でした。ここで、大口町での取り組みの一部を紹介します。

❖大口町の取り組み❖

- 2008年～・町のトレーニングセンターやプールが割安で使用可
- 2011年～・高齢者への見守り活動
 - ・健康づくりの必要性を訴えるワークショップ開催
 - ・ボランティアによる高齢者向けの体操教室等、各種教室
- 各地区
 - ・集会場で開催されているサロン活動、グラウンドゴルフ

これらの取り組みは、町民のストレス解消の一助になっていると思われます。

健康生きがい課は、「頻繁に運動をすることで、転倒予防や立ち上がりが楽になるなどの効果が見込める」と説明をしています。

コロナ禍ではありますが、活動を再開された各種サークルに参加したり、また家庭でも健康体操等を行ったりして健康寿命を延ばしましょう。

北地域自治組織と区行政の連携強化始動

2021年10月から北地域自治組織の理事会に、北地域5区長(外坪、河北、上小口、中小口、下小口)の皆さんに参加していただくようになりました。このことにより情報の共有化を手始めに、『区長の任期が一年』に対し、『地域自治組織 理事等の任期が複数年』であることから、区行政との連携により、少し先を見据えた広い視野での地域の課題発掘と、解決に向けた活動が可能になるよう努力していきます。

私たちは、大口町北地域自治組織とともにまちづくりに取り組んでいます。

ガスの温もりを、かたちに。

Paloma

株式会社 **パロマ** 大口工場

〒480-0125 愛知県丹羽郡大口町外坪5-104

正社員及び契約社員募集中です (0587) 95-1251



地域の皆様に愛され30年、これからも喜んでいただける料理を提供いたします。

川喜 大口店

住所：大口町下小口五丁目 127 番地

TEL：0587-95-3456

E-mail：kawaki-office@marble.ocn.ne.jp

交通安全標語を作ろう～北小児童の皆さん～

6月9日(水)に実施した自転車教室に、参加された北小学校4年生児童の皆さんに「交通安全標語」を作っていただき、82名の皆さんから作品が届きました。

ヘルメット着用や命を守ることの大切さなど、自転車教室で自ら体験し学んだことが、それぞれの標語の中に表現してありました。

今後、高学年になり行動範囲も広くなると思います。今の気持ちを忘れず、交通安全に気を付けて過ごして欲しいです。標語の一部を紹介します。

交通安全標語を作ろう

- あぶないぞ！ 命は一つ！ 大切だ！
- 自転車に 乗るとき大切 ヘルメット
- 飛び出すな みんなでいっしょに 右左
- ヘルメット きちんとかぶって レッツゴー
- 守ろうよ 交通ルール 大切だ！
- ヘルメット しっかりかぶろう 事故ふせぐ
- 気をつけよう ながらスマホは きけんだよ
- 自転車を 楽しく乗ろう 安全に



【自転車教室の様子】

防犯教室～連れ去り防止教室～

10月8日(金)に北小学校体育館で2年生の児童110人を対象に、江南警察署と北地域自治組織が協力して、万が一子供が犯罪に遭遇した時にも回避行動が取れるように『連れ去り防止教室』を行いました。

北地域自治組織の方々那不審者役となり、声をかけられたときの対処法や、相手に向かって「イヤ！」と手を突き出す動作、地面に座り込み不審者のすねをけるなどの実践練習を行いました。



【声をかけられたときの対処法】 【大きく手を突き出す様子】 【足をバタバタして抵抗する様子】

一つしかない大切な命を自分で守る方法を学び、子どもたちの防犯意識を高めることが出来るよう、これからも活動して参ります。

白いタオルを使った安否確認訓練を行います。

11月20日(土)午前7時40分までにタオルを掲げてください。